

事業番号	11 09 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	県営住宅を運営（整備・管理）するための事業		部局	建設部	課・室	建築住宅課公営住宅室
			実施期間	S24 ～	E-mail	jutaku @ pref.nagano.lg.jp

### 1 現状と課題

- ・県営住宅の管理戸数は142団地14,404戸（令和6年度）であり、昭和40年以前に建設された住戸が約半数（49.0%）を占め、居住環境の向上と適切な維持管理を行う必要があります。
- ・住宅の整備にあたっては、2050ゼロカーボンの実現や災害に強い住宅の提供が求められています。
- ・住宅セーフティネットの中心的役割を担う県営住宅は、時代の変化やニーズに対応した安定的な供給とミストコミュニティの形成を図っていくことが望まれています。
- ・確かな暮らしを守り、ゆたかな社会の創造に向け、子育て世帯の居住支援を推進する必要があります。

### 2 事業目的

- ・入居者の安心・安全で快適な暮らし及び県営住宅のライフサイクルコスト縮減のため、老朽化及び現代の居住ニーズとの乖離に対応した居住環境の整備並びに県営住宅の安全性の確保、長寿命化及び施設機能の回復を行います。
- ・2050ゼロカーボンの実現に向け、県営住宅の計画的な整備を進めます。
- ・子育て世帯向けの住まいの提供を進めます。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①居住環境向上を図るための整備【県営住宅『5R』プロジェクト】
  - ・将来の公営住宅の必要戸数を踏まえつつ、老朽住宅からエレベーター設備等が整った住棟への建替え、及び既設県営住宅の居住環境向上のため、バスリフォーム改修や低層住宅の全面的リニューアル改修などの整備を実施
- ②県営住宅のゼロカーボンに向けた整備【県営住宅『5R』プロジェクト】
  - ・2050ゼロカーボンに向けたZEH化による建替事業の継続と太陽光発電設備の設置、外壁・開口部などの高断熱化改修や高効率設備の導入などの整備を実施
- ③子育て世帯向け住宅の提供
  - ・リノベーション改修等により、子育て世帯に向け県営住宅を提供
- ④適切な県営住宅の管理、空き住戸の有効な利活用
  - ・長期にわたり適切な県営住宅管理を可能とするため、計画的な修繕・点検によるストックの長寿命化、福祉施策との連携、家賃収納率の向上等を実施
  - ・県営住宅団地内の住民コミュニティ形成に向けた住民主体の取組を継続

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度			R5年度			R6年度			R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移	見込	推移					
①	3階以上の住宅等のエレベーター設置率（整備戸数）	% (戸)	29.6 (50)	30.2 (58)	↗	30.9 (77)	↗	31.4 (56)	↗	31.4 (56)	↗	△	エレベーターの設置率を33.2%（400戸設置）とすることが長期目標。R7年度は設置戸数56戸を目標とする。	
②	建替及びゼロエネルギーフォーム着手戸数（ZEH水準住宅の設置）	戸	38	57	↗	0	↘	46	↘	46	↘	△	着手戸数を450戸程度とすることが当面の目標。R7年度は着手戸数46戸を目標とする。	
③	子育て世帯向けのリノベーション改修着手戸数	戸	8	8	→	0	↘	6	↘	6	↘	△	R12年度までに80戸程度の整備を目標とする。R7年は着手は6戸を目標とする。（R6年度は設計業務のみを実施）	
④	現年分家賃収納率	%	98.56	96.89	↘	96.89	→	前年度を上回る	→	前年度を上回る	→	△	県営住宅家賃等徴収対策において、公平性及び収入確保の観点から、前年度以上の収納率を目標とする。	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標			
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値		
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出												

### 6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案		4,813,992		4,813,992	1,388,654	24.8
	要求		4,859,169		4,859,169	1,344,683	
R6年度	1,432,669	5,368,962	0	6,801,631	1,426,414	24.8	
R5年度	1,214,107	5,212,504	△ 132,721	6,293,890	1,779,059	4,685,028	24.8
要求からの 主な変更点	県営住宅集約・移転促進事業について、過去の実施状況を考慮し、移転修繕等の経費を減額 県営住宅管理事業費について、過去の実施状況を考慮し、一般修繕等の経費を減額						

事業名	<b>県営住宅を運営（整備・管理）するための事業</b>	部局	建設部	課・室	建築住宅課公営住宅室
-----	------------------------------	----	-----	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
<b>1</b>	<b>県営住宅『5R』プロジェクト推進事業費</b>	2,786,610 千円	2,856,429 千円	予算案 2,347,740 要求 2,377,160 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	リノベーション事業 《Renovation》	直接	・子育て世帯やひとり親世帯等のニーズに沿った「住みたくなる住宅」へ中高層住宅のリノベーション工事を実施 1タイプ改修設計、2タイプ6戸改修工事	
2	リフォーム事業 《Reform》	委託 直接	・中高層住宅の陳腐化した浴室のユニットバス化や給湯設備設置等の工事を実施 ・2050ゼロカーボンに向け、中層住宅の断熱性向上や設備の省エネ化工事を実施 バスリフォーム 240戸改修工事、ゼロエネ・リフォーム 1棟 30戸改修工事	
3	リニューアル事業 《Renewal》	直接	・老朽化した低層住宅のリニューアル（全面リフォーム）工事を実施 ・中層住宅のエレベーター設置工事を実施 全面リニューアル 2棟 9戸改修工事	
4	建替事業 《Reconstruction》	直接	・市町村協議の整った団地のZEH水準による建替工事を実施（太陽光発電設備の設置含む。） 1団地 16戸建設工事	
5	再編事業 《Restructuring》	委託 直接	・居住環境が整った団地への集約移転と老朽化した住宅の除却工事を実施（ほか） 2団地 46戸除却工事	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
<b>2</b>	<b>県営住宅管理事業費</b>	2,425,894 千円	2,512,533 千円	予算案 2,466,252 要求 2,482,009 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県営住宅管理業務	直接 委託	県営住宅の入退去事務、設備の保守点検、家賃収納等を実施 管理戸数：14,423戸（142団地）（R7.4.1見込） 直接管理：建設事務所（木曽、大町、北信の3地区/885戸（14団地）） 委託管理：長野県住宅供給公社に委託（佐久、上田、諏訪、伊那、飯田、松本、長野の7地区/13,538戸（128団地）） 県営住宅（14,423戸（R7.4.1見込））の適正な維持管理	
2	県営住宅修繕業務	直接 委託	老朽化に伴う計画修繕（屋根・外壁塗装等）、一般修繕（壁等の損傷、設備修繕）及び退去修繕により良質な住環境を維持 計画修繕：43件	